

サポートチームだより

これまでの検証とこれからの計画を ～中札内村「部活動地域展開研修会」開催～

中札内村教育委員会は、令和7年7月7日（月）中札内文化創造センターにおいて「部活動地域展開研修会」を開催し、地域住民や学校関係者など約40名が参加して行われました。研修会では情報提供として十勝教育局教育支援課主査（地学協働）の有働 雅哉 が「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議『最終とりまとめ』」等についての情報提供を行い、今後の部活動地域移行（展開）に係る方向性などを説明しました。また「中札内村における部活動の方向性について」として、中札内村教育委員会部活動地域移行コーディネーター 高橋 慎^{まこと}さん（=右写真）より中札内村が目指す地域移行（展開）について、設置されている地域クラブ及び部活動に係る現状や今後の方向性についての説明が行われました。説明で「地域移行（展開）」を実施した剣道、バドミントン及び陸上競技に係る体制の継続、野球やサッカーなどは他の自治体との「広域連携」による合同チームでの活動、またバレーボール、ソフトテニスや総合文化部などは、外部指導者等を活用した「地域連携」による活動方針などが説明されました。説明を行った高橋さんは「村の実情に応じ、様々な手段を検討しながら、持続可能な活動の環境整備を目指していきたい」と述べ、今後の取組に意欲を示しました。



説明する高橋さん

学校運営協議会でも話題に

～帯広市「コミュニティ・スクール研修会」で部活動地域移行（展開）を説明～

令和7年6月26日（木）帯広市役所において「令和7年度コミュニティ・スクール研修会」の開催があり、十勝教育局教育支援課主査（地学協働）の有働 雅哉（=右写真）が部活動地域移行（展開）に係る説明を行いました。この研修会は帯広市教育委員会が主催し、市内のコミュニティ・スクール委員、地域コーディネーター及びPTAの方などが参加。学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる取組の充実を図ることを目的に実施されました。今回の説明は、コミュニティ・スクールの取組が部活動地域移行（展開）と関わるが多くなる想定により、当局から働き掛けを行い、機会をつくっていただきました。有働主査は「学校運営協議会の中でも話題になるかもしれない。ぜひ興味をもっていただきたい」と述べ、参加者からは「具体例を出して説明してくれて分かりやすかった」、「部活動地域移行（展開）について大変勉強になった」との感想をいただきました。



有働主査

【発行・お問い合わせ先】
北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：0155-26-9243 E-mail: tokakyo.kyouiku@pref.hokkaido.lg.jp